

工学部学生の教室等時間外使用の流れ

学生；工学部ホームページから申請書をダウンロード、必要事項の記入。

↓ 学生は関係教員の元に持参する。

関係教員；内容を確認し、教室予約DBで空き状況を確認のうえ予約を行い、承認の記名・捺印。

↓ 学生は学生係に提出する。(使用期日の3日前までに)

学生係；内容と教室予約DBで予約状況を確認。写しを守衛室へ。

↓

守衛；使用時間に応じて施錠・解錠を行う。

↓

学生の教室等時間外使用

↓

使用報告書の提出*

* 使用報告書は、関係教員から指示があった提出すること。(様式任意)

鹿児島大学工学部学生の教室等時間外使用要項

平成 22 年 11 月 12 日

工学部長裁定

この要項は、工学部学生（以下「学生」という。）による教室等の時間外使用について定める。

1. この要項でいう「教室等」とは、別表のとおりとする。
2. この要項では、授業期間中の平日 8 時 50 分から 17 時 40 分を「時間内」とし、それ以外を「時間外」とする。また、「授業期間」とは、工学部における前期・後期それぞれの授業開始日から定期試験最終日までをいうものとする。
3. 学生は、工学部教員による時間外補講等の場合を除き、原則として、時間外は教室等を使用することができない。ただし、下記の場合は、教室等の時間外使用を許可する場合がある。
 - (1) 授業の予習・復習・課題等のためにグループ学習を行う必要がある場合
 - (2) 教室の備え付け器具を使用して学習を行う必要がある場合
 - (3) 課外活動及び催し物並びにその準備のために教室等を使用する必要がある場合
4. 前項により教室等の時間外使用を許可する時間帯は、8 時 30 分から 22 時までとする。ただし、学科長の許可を得た場合は、22 時以降も使用することができる。
5. 学生が教室等の時間外使用を希望する場合は、別紙「教室等時間外使用願」を次のとおり作成し、使用予定日の 3 日前までに学生係へ提出するものとする。
 - (1) 第 3 項第 1 号及び第 2 号に該当する場合は、「教室等時間外使用願」に必要事項を漏れなく記入のうえ、学科長、授業担当教員又は指導教員のいずれかの承認を得るものとする。
 - (2) 第 3 項第 3 号に該当する場合は、「教室等時間外使用願」に必要事項を漏れなく記入のうえ、課外活動の顧問教員の承認を得るものとする。ただし、顧問教員が工学部教員でない場合は、併せて指導教員の承認も得るものとする。
 - (3) 22 時以降の使用を希望する場合は、「教室等時間外使用願」を前 2 号の規定に従い作成し、併せて学科長の承認も得るものとする。
 - (4) 前 3 号に係る承認は、当該教員の記名・捺印によるものとする。
6. 学生は、教室等の他に、工学系講義棟 112 号教室及び 132 号教室を自習室として授業期間中の平日 7 時から 20 時まで使用することができる。

附 則

この要項は、平成 29 年 2 月 15 日から実施する。

附 則

この要項は、平成 29 年 11 月 15 日から実施する。

附 則

この要項は、平成 30 年 7 月 18 日から実施する。

附 則

この要項は、令和元年6月5日から実施する。

(別表)

棟名	教室等名	収容人数
共通棟	101号	70人
	201号	166人
	202号	108人
	203号	16人
	301号	108人
	302号	108人
	303号	108人
	304号	12人
	305号	45人
	306号	12人
	工学系講義棟	111号
121号		110人
122号		18人
123号		45人
131号		130人
機械工学科1号棟	11号	132人
	13号	132人
電気電子工学科棟	23号	90人
	26号	90人
建築学科棟2号館	01号	305人
情報生体システム工学科棟	71号	126人
	72号	93人
	73号	50人

工学部長	事務部長	総務課長	学務課長	総務係長	会計係長	学生係長	学生係員

(別紙)

年 月 日

教室等時間外使用願

工学部長 殿

_____プログラム プログラム長_____ 印

授業担当・指導教員_____ 印

(サークル等名)_____顧問教員_____ 印

使用報告書提出の要否

* 学生に使用報告書の提出を課す場合は、上記□にチェックを入れてください。

学生から、下記のとおり教室等の時間外使用願がありました。使用にあたっては、火災・事故等に十分注意させますので、ご許可くださいますようお願いいたします。

記

(学生記入欄)

教室等名	
使用目的	* いずれかに○印 (1) 授業の予習・復習・課題等のためのグループ学習 (2) 教室備え付けの器具を使用した学習 (3) 課外活動・催し物又はその準備
具体的な使用目的	
使用日時	年 月 日 () ~ 年 月 日 () (平日) 時 分 ~ 時 分 (土・日・祝日) 時 分 ~ 時 分
学生 (プログラム名・学年・氏名)	(プログラム名) (学年) (氏名) ・ ・ ・ 使用者合計人数: _____人 * 一番目に代表者名を記入すること。当該欄に書ききれない者は、別途、プログラム名、学年、氏名を記載した一覧を提出すること。 代表者連絡先: _____

注1) エアコンを使用する場合は、冷房時は28度以上、暖房時は19度以下とすること。

注2) 火災や事故には十分注意し、もし異常に気づいたら、すぐに守衛室へ連絡すること。

注3) 使用者は、使用後に照明・空調のスイッチを切ること。